

1 競技規則について

本競技会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則に準じて実施する。

2 受付について

競技者は、会場正面にてリスト確認、参加料を支払うことで受付を完了する。招集は行わないため、各自スタート時間に合わせてスタート地点に行き最終点呼を受け、腰ナンバーを受け取る。 ※各組のスタート時間は記載しないため、各自レースをよく見て行動すること。

3 アスリートビブスについて（各自準備）

- (1) 大きさは、縦16cm以内、横24cm以内とする。また、文字の高さは6cm～10cmで、読みやすいものとする。
- (2) エントリーリスト確定後のレーンナンバーを記述し、必ず胸に確実につける。
※背のゼッケンは必要ない。

4 競技場の注意について

- (1) 競技中の傷害については、主催者は応急処置のみとする。
(大会側も保険に入るが、各個人や参加団体で加入していることが望ましい。)
- (2) 当日の追加参加は、受け付けない。
- (3) 競技に使用するシューズは、日本陸上競技連盟の規定に準ずる。800m以上の種目（障害物競走を含む）のソールの厚さは25mmを超えてはならない。スパイクシューズは、全天候舗装用を使用し、ピンの長さは、9mmを超えてはならない。
- (4) 主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて取り扱う。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成会議及び作成・記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (5) 会場にお越しの皆様にお車の駐車場のお願いとして、運動公園の駐車場以外（緑地帯並びに道路の脇）への駐車は指定管理の方から厳重に注意勧告を受けているので、駐車場以外への駐車は行わないこと。
- (6) ウォーミングアップは、多目的広場で行うこと。駐車場やロードでは行わないこと。

5 大会中止の条件

- (1) 新型コロナウイルス感染症で緊急事態宣言を含む中止をせざるを得ない対策が発令された場合。
- (2) 記録会当日、午後0時（正午）の時点で東広島市に「大雨警報・洪水警報・暴風警報」のうち1つでも発表されている場合。
- (3) 記録会前日午後5時以降から開始までに東広島市に「震度5弱以上の地震」が発生した場合。
- (4) 豪雨被害で会場が使用できない場合。

6 『新型コロナウイルス感染症』の感染・拡大予防対策

- (1) 本大会は、日本陸連「陸上競技活動再開についてのガイダンス」に沿って競技会運営を行う。ガイダンス最新版は、日本陸連ホームページに掲載されているので、大会参加者

は必ず事前に確認し感染症対策を徹底したうえで参加すること。

- (2) 大会1週間前～当日までの事前の取り組みが必要である。
競技者・大会役員・審判員＝体調管理チェックシート（本記録会のもの）を各自記入し保管しておく。提出は求めない。
※観戦者についても同様。本大会の観戦について安心・安全な大会実施を基本として運営を進めるため応援の際は、密を避け、マスクを着用して応援する事。
- (3) 大会主催者は、競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。
- (4) ウイルス性の感染症等や悪天候を含む、競技会の運営および安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生、または発生する恐れがある場合は、主催者は必要に応じて大会中止、一部中止、日程変更を含む競技会の内容を変更することがある。
- (5) 「密」を防ぐためできるだけ個人で行動し、競技時間に合わせ来場し、競技終了後は早めに退場すること。
- (6) 「密」を避けるため、競技結果の貼り出しは行わず、結果確定後ただちにアスリートランキング（HP）で公表する。